

アムスラー型5000kN万能試験機

レールメンテナンス研究室

概要 金属材料およびその他材料の試験体に曲げ荷重を加え、抵抗力を測定する試験機です。また、上下のクロスヘッドを用いることで試験体に引張および圧縮荷重も加えられます。主に、レール溶接部の静的曲げ試験に用いており、溶接部を中心に試験体を1mの支点間距離で支え、中央集中荷重によって破断させ、荷重とたわみ量を測定しています。

主な用途

- ◆ レール・レール溶接部の静的曲げ試験
- ◆ 接着絶縁レールの引張試験 など

主要諸元

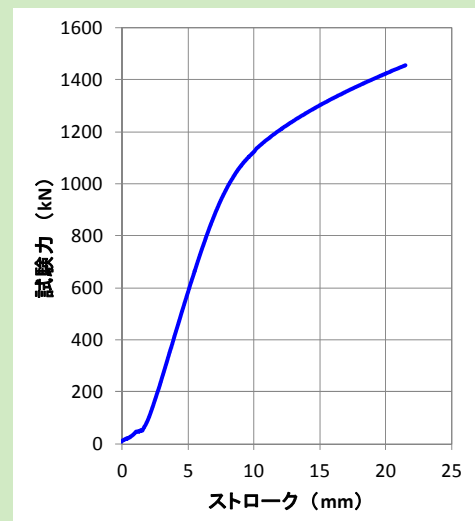
| | |
|---------------|-------------|
| 最大荷重 | 5,000kN |
| 負荷速度 | 0~50mm/min |
| クロスヘッド昇降速度 | 350mm/min |
| つかみ具間距離(引張試験) | Max 4,000mm |
| 圧盤間距離(圧縮試験) | Max 3,650mm |



試験機の外観



試験機操作盤



曲げ試験結果例